

重点的調査観測の候補

活断層名	震度6弱以上 罹災人口(万人)	地震後 経過率 (最大)	規模 (M)	最大30年 発生確率 (%)	備考
立川断層帯	1,300	2	7.4	2	
中央構造線断層帯 (金剛山地東縁-和泉山脈南縁)	970 (和泉山脈 南縁)	1.3 (和泉山脈 南縁)	7.7 (和泉山脈 南縁)	14 (和泉山脈 南縁)	23年2月一部改訂
	500 (金剛山地 東縁)	1.0 (金剛山地 東縁)	6.9 (金剛山地 東縁)	5 (金剛山地 東縁)	
屏風山・恵那山断層帯及び猿投山断層帯 (恵那山-猿投山北断層帯)	660	1.1	7.7	2	
奈良盆地東縁断層帯	650	2.2	7.4	5	
森本・富樫断層帯	80	1	7.2	5	
別府-万年山断層帯 (大分平野-湯布院/東部)	60	1	7.2	4	
琵琶湖西岸断層帯	410	1.5	7.8	9	評価改訂で南部区間の 確率ほぼ0%
三浦半島断層群(主部/武山断層帯)	180	1.4	6.6	11	海溝型地震と同時に活動 する可能性
富士川河口断層帯	170	1.4	8	11	海溝型地震と同時に活動
糸魚川-静岡構造線断層帯	170	1.2	8	14	重点的調査観測終了
神縄・国府津-松田断層帯	310	1.1	7.5	16	23年度 重点的調査観測終了
上町断層帯	1,120	2	7.5	3	重点的調査観測中
警固断層帯(南東部)	240	1.4	7.2	6	重点調査観測中